WEB基礎演習

第3回 2020年10月9日(金)

- ソーシャルディスタンスを保とう(できるだけ1席ずつあける)
- ・必携PCを使いましょう
- ・もし忘れた場合→181教室でのログイン
 - 2限のユーザ名: WebPro4_1kumi
 - 3限のユーザ名: WebPro4_2kumi
 - パスワード: kudo

Today's Agenda

• Web技術の基本用語2

• 課題1のアップロードと公開: GitHub Pages

Web技術の基本用語2

LANEWAN

LAN: Local Area Networkの略。室内や建物内など、物理的に配線できる

小規模な範囲の機器を接続しているネットワークのこと。

ルーターと呼ばれる機器を境にLANとWANが分かれる

WAN: Wide Area Networkの略。建物同士や郊外、県外、国際など、

LAN同士を広い範囲で接続するネットワークのこと





URL

- Uniform Resource Locatorの略
- インターネット上のHTMLや画像などのリソースの所在を表す文字列
- それぞれのURLは世界で1つのユニーク文字列であり、 特定のリソースと1対1に結び付く

<例えば久留米工業大学HPのURL> http://www.kurume-it.ac.jp/



日本国内のある特定のサーバ(パソコン)の中に入っている、ある1つのHTMLファイルを指す

Webサイト

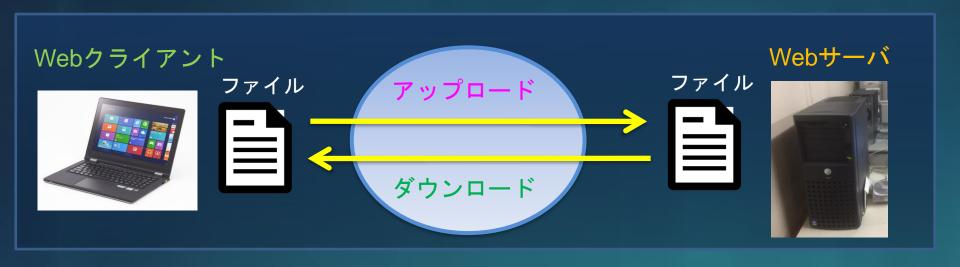
- あるブランドの洋服、あるゲームの攻略など、ある特定の テーマに沿って公開されるWebページの集まり
- サイト内のWebページ同士はハイパーリンクによって結びつく



ダウンロードとアップロード

アップロード: データやファイルをクライアントからサーバにコピーすること

<mark>ダウンロード: データやファイルをサーバからクライアントにコピーすること</mark>



プロトコル

コンピュータ間のデータ通信を行うときの手順や約束事を定義したもの

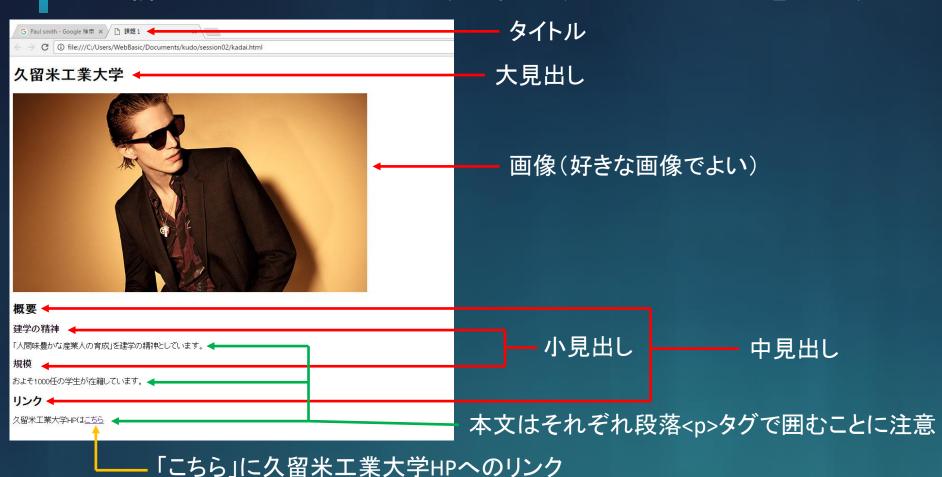
(例えば:データはこの圧縮形式で・・・この文字列を付け足して・・・このように分割しながら送ろう)

プロトコルの種類 (ほんの一部)

プロトコルの名前	用途などの説明
TCP/IP	インターネットで使われているプロトコル
FTP	File Transfer Protocolの略 インターネット上でファイルを転送するときのプロトコル
HTTP	Hyper Text Transfer Protocolの略 Webで使われている プロトコル
SMTP, POP	メールに使われているプロトコル

提出課題1をアップロードしよう

提出課題1:kadai1.htmlという名前で、以下のページを作ろう



ファイルを作るだけでは足りない(再)

• Webページは、HTMLファイル等の作成の後にサーバーに置

くことで初めて人々に公開できる



転送

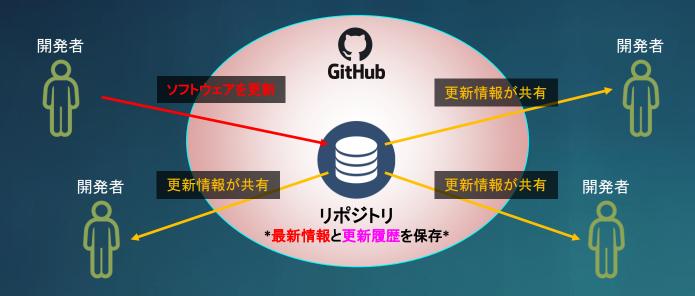


サーバーは皆のPCとハードウェア的には変わらない だが、自分の持つHTMLファイル等を外部に公開する設定がされている

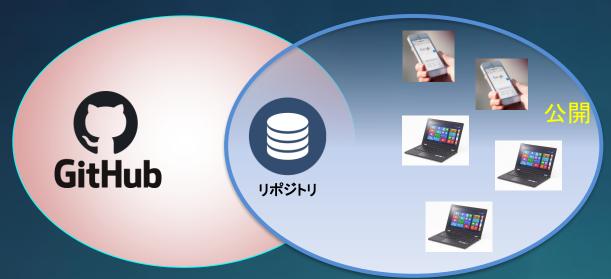
公開サーバーとして、 GitHub Pagesの機能を使います

GitHubとは

- ・本来は、1つのソフトウェアを多人数で開発していく時に使われる超便利なWebツール
- ・リポジトリ(WEB上の情報格納スペース)を参照することで、複数人でも常に最新のファイルを共有しながら開発を進めていくことができる



GitHub Pagesとは



授業では、この機能を使って皆が作ったWebページを公開していきます

手順概要

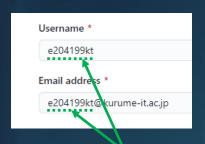
1) GitHubで学校の[学籍番号文字列]のアカウントを取得 → ログイン

- 2) [学籍番号文字列].github.io という名前でリポジトリを作る
- 3) 作ったリポジトリに課題のファイルをアップロード(コミット)
- 4) Github PagesのSourceとテーマを設定
- 5) https://[学籍番号文字列].github.io/kadai1.html の表示を確認

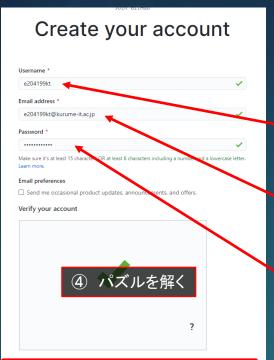
a) まず、ChromeでGitHubのサイトへ行こう



b) Usernameを[学籍番号の文字列]としたアカウントを作成



この部分が一致してるのを確認

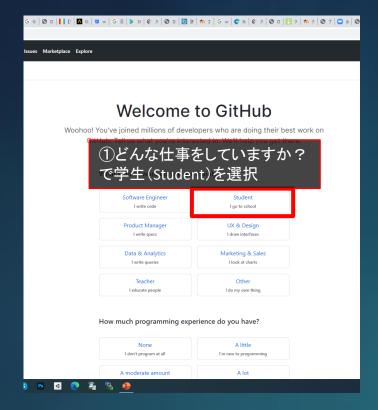


この手順は特に間違えないように また全て半角です

- ① Unsernameに[学籍番号の文字列] (メールアドレスの@の前の文字)を入れる
- ② Email に学校の自分のメールアドレス入力
- ③ Passwordはとりあえず webbasic2020 としよう(後で変えてもかまわない)

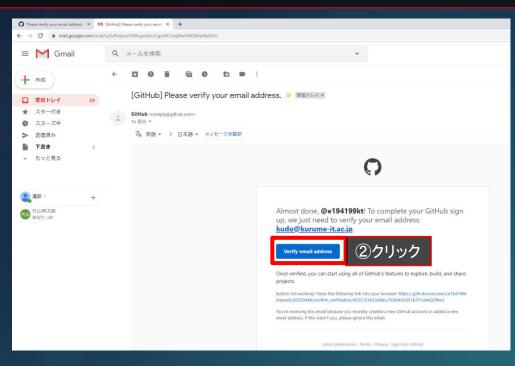
⑤ クリック

c) アンケートに答える

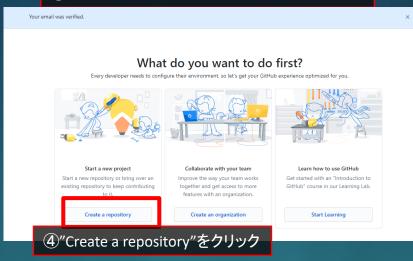




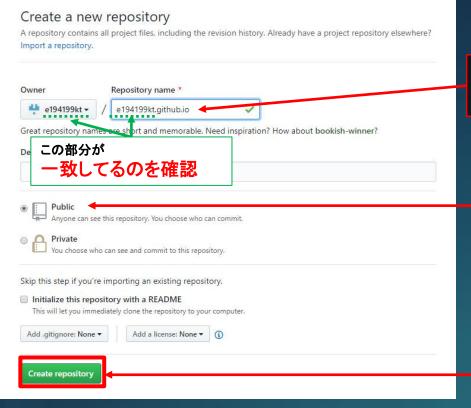
- d) メールで確定 → アカウント作成終了 → Create a repository
- ① Gmail(学校のアドレス)に以下のようなメールが来ている



③このような画面が出ればアカウント作成終了



2) [学籍番号文字列].github.io という名前でリポジトリを作る



この手順も間違えると面倒なので気をつけて

① [学籍番号の文字列].github.io

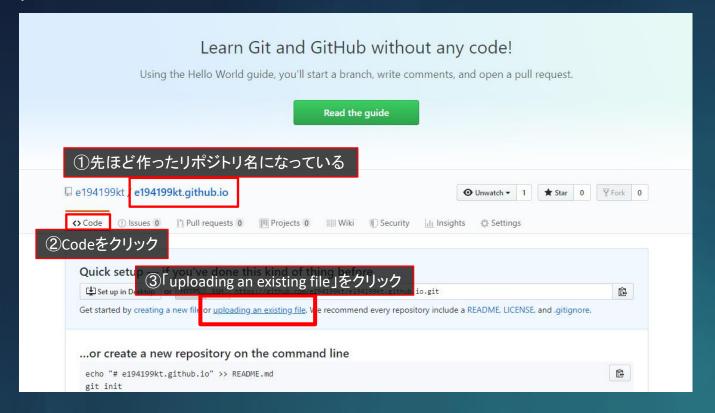
(本来リポジトリ名は自由だが、 上記の名前にするとWebサイト構築用のリポジトリになる)

② Public(公開)が選ばれていることを確認

③クリック

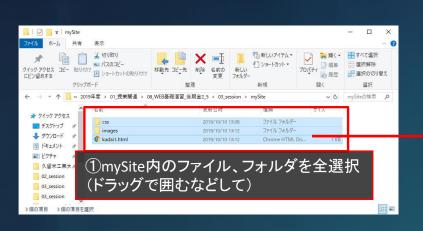
3) 作ったリポジトリに課題のファイルをアップロード(コミット)

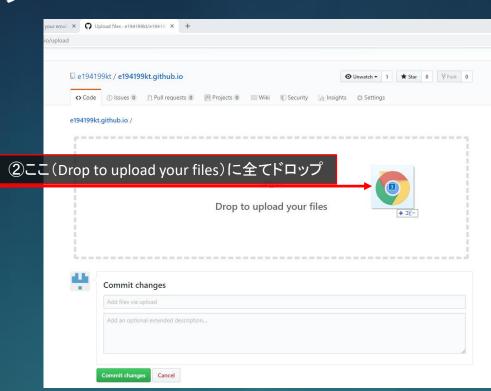
a) リポジトリへのファイルアップロード画面へ



3) 作ったリポジトリに課題のファイルをアップロード(コミット)

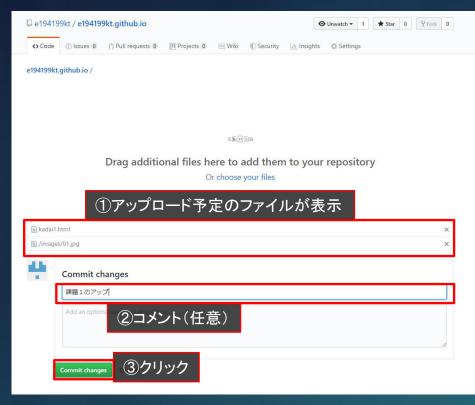
b) mySite内にあるファイルをドロップ





3) 作ったリポジトリに課題のファイルをアップロード(コミット)

c) コメントを書いて Commit changesでアップロード完了



		o without any code! ch, write comments, and open a pull request.
a 194199kt / e194199kt.githuk Code Sissues Pull req No description, website, or topics pro-	uests 0 III Projects 0 III Wiki	Unwatch ▼ 1 ★ Star 0 ▼ Fork 0 Security Lil Insights ♦ Settings
1 commit	№ 1 branch	♦ 0 releases
Branch: master ▼ New pull request		Create new file Upload files Find file Clone or download +
♣ e194199kt 課題1のアップ		Latest commit 3520fd2 now
images	課題1のアップ	now
kadai1.html	課題1のアップ	now
Help people interested in this reposito	ryur ④アップロー	ード完 Add a README

4) GitHub PagesのSourceとテーマを設定

a) Settingボタンを押し、Sourceを"main"に変更

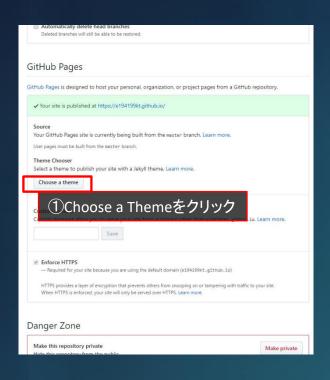
①settingsをクリック = e194199kt / e194199kt.github.io III Projects 0 Security III Insights Settings Options Collaborators Repository name Branches e194199kt.github.io Rename Webhooks Template repository Template repositories let users generate new repositories with the same directory structure and files. I Notifications e194199kt/e194199kt.github.io can be used as a template for creating other repositories. Integrations & services Deploy keys Social preview Upload an image to customize your repository's social media preview. Moderation Images should be at least 640×320px (1280×640px for best display). Interaction limits Download template

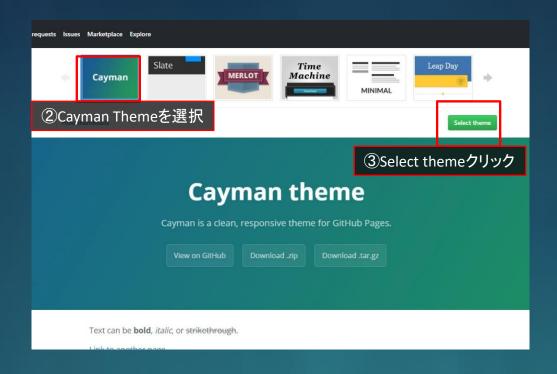
②下へスクロールしていくとGitHub Pagesの項目がある

GitHub Pages
GitHub Pages is designed to host your personal, organization, or project pages from a GitHub repository.
✓ Your site is published at https://e204299kt.github.io/
Source Your GitHub Pa ③ クリックntly being built from the main branch. Learn more.
\$\$ Branch: main ▼ Save Save
Select branch X
Select branch heme. Learn more.
✓ main ④mainをクリック
None
Custom domain Custom domains allow you to serve your site from a domain other than e204299kt.github.io. Learn more. Save

4) GitHub PagesのSourceとテーマを設定

b) テーマ(Theme)も選択





5) 表示の確認(https://[学籍番号文字列].github.io/kadai1.html)

- <u>・アップロー</u>ドしたファイルは、全世界に公開される
- ブラウザを使ってどこからでも(皆の携帯からでも)見ることができる

課題1のURL

https://eOOO.github.io/kadai1.html

自分のGitHubアカウント名 (学籍番号+2文字)

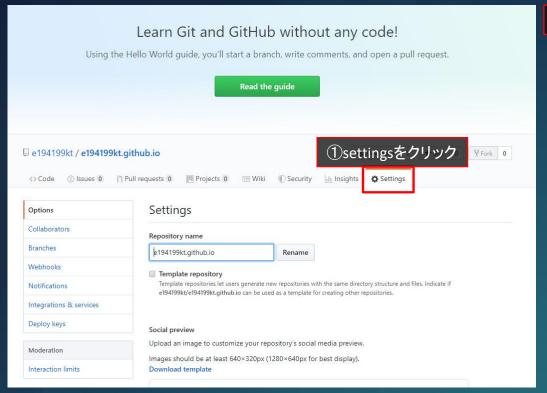


1) ちゃんとページが出るか 2) リンクは正しく動いているか

確認

5) 表示の確認(https://[学籍番号文字列].github.io/kadai1.html)

a) https://[学籍番号文字列].github.io までは以下の手順でも行ける

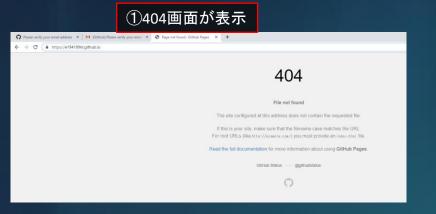


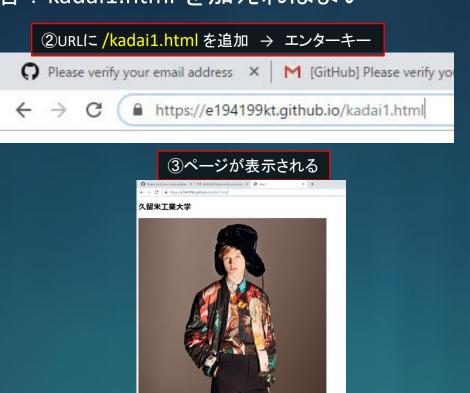
②下へスクロールしていくとGitHub Pagesの項目がある

iitHub Pages	
tHub Pages is designed to host your personal, organization,	or project pages from a GitHub repository.
✓ Your site is published at https://e194199kt.github.io/	
Source ③クリック	
Your GitHub Pages site is currently being built from the mast User pages must be built from the master branch.	er branch. Learn more.
Theme Chooser Select a theme to publish your site with a Jekyll theme. Learn	more.
Choose a theme	
Custom domain Custom domains allow you to serve your site from a domain Save	other than e194199kt.github.io, Learn more.
■ Enforce HTTPS — Required for your site because you are using the default domai	(e194199kt.github.io)
HTTPS provides a layer of encryption that prevents others from sn When HTTPS is enforced, your site will only be served over HTTPS.	
Janger Zone	

5) 表示の確認(https://[学籍番号文字列].github.io/kadai1.html)

b) URLの最後に課題のhtmlファイル名: kadai1.html を加えればよい





次回の講義内容

- 小テスト2(今回の内容から)
- body内に書くコンテンツタグの続き
- 課題2